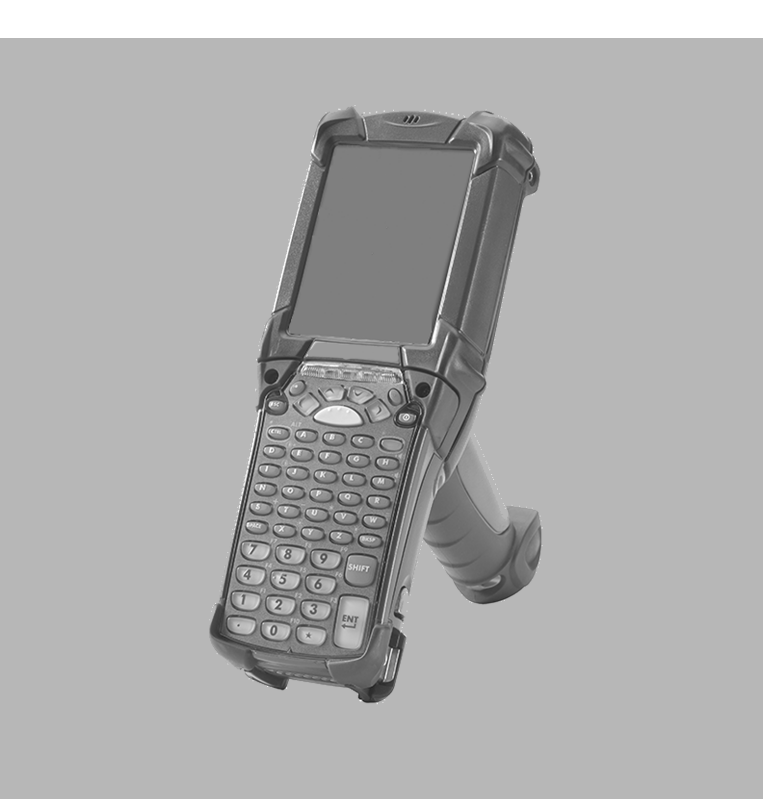


# MC92N0-G SERIES 規制ガイド

<b>MC92N0-G SERIES</b>
<b>規制ガイド</b>



## 規制に関する情報

本ガイドはモデル番号 MC92N0 に適用されます。

Zebra の機器はすべて、販売地域の法令および規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼付されています。

(EN) Local language translations are available at the following website: http://www.zebra.com/support

(BP) Documents traduzidos podem ser encontrados no site: http://www.zebra.com/support

(DE) Übersetzungen in die Landessprache sind auf der folgenden Website verfügbar: http://www.zebra.com/support

(ES) Las traducciones en diferentes idiomas están disponibles en el sitio Web siguiente: http://www.zebra.com/support

(FR) Les versions traduites des manuels sont disponibles à l'adresse suivante: http://www.zebra.com/support

(HR) Lokalni jezik prevodenje jesu raspoloživ at slijedeće website: http://www.zebra.com/support

(IT) Le traduzioni nelle lingue locali sono disponibili presso il sito Web: http://www.zebra.com/support

(JP) 各言語での情報は、以下の弊社 Web サイトでご確認ください。http://www.zebra.com/support

(KO) 현지 언어로 번역된 문서는 http://www.zebra.com/support에서 확인할 수 있습니다.

(RU) Документацию на других языках см.на веб-сайте: http://www.zebra.com/support

(TC) 您可以在下列網站取得當地語言的翻譯：http://www.zebra.com/support

(SC) 您可从下列网站获得本地化译文：http://www.zebra.com/support

(TR) Yerel dil çevirileri aşağıdaki web sitesinden bulunabilir: http://www.zebra.com/support

Zebra から明確な承認を得ずに変更または改変を Zinc の機器に加えた場合、お客様はその機器を操作する権限を取り消されることがあります。

- 注意**

Zebra 承認済みおよび UL 規格のアクセサリ、バッテリーパック、バッテリー充電器のみを使用してください。

モバイル コンピュータもバッテリーも、濡れた状態または湿った状態にあるときには充電を試みないでください。どのコンポーネントも、外部電源に接続するときには、乾いた状態にしなければなりません。

公表されている最大動作温度は 50°C です。

## 無線モジュール

本機器には、承認済みの無線モジュールが含まれています。各モジュールの名称は以下のとおりです。

WLAN 802.11 a/b/g/n および Bluetooth に対応した Zebra 製無線モジュール。タイプ: 21-148603-0B

## Bluetooth® 無線テクノロジー

本機は、承認済みの Bluetooth® 製品です。詳細な情報または最終製品の一覧については、https://www.bluetooth.org/tgip/listings.cfm にアクセスしてください。

## 無線機器の各国での承認

米国、カナダ、日本、中国、韓国、オーストラリア、ヨーロッパにおいて本無線機器の使用が認められていることを示す規制標示が、認証を受けた 当該無線機器 に付けられています。

その他の国の規制標示について詳しくは、Zebra の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この「適合宣言」文書 (DoC) は www.zebra.com/doc にあります。

**注:** 欧州には、オーストラリア、ベルギー、ブルガリア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイスおよび英国が含まれます。

**注:** 欧州には、オーストラリア、ベルギー、ブルガリア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイスおよび英国が含まれます。

- 注意**

規制認可を受けずに本機器を使用することは違法です。

## 各国におけるローミング

この機器には国際ローミング機能 (IEEE802.11d) が組み込まれています。この機能により、特定の国内で適切な通信チャネルを選択できるようになります。

## アドホック通信 (5GHz 周波数帯)

アドホック通信は、チャネル 36 ~ 48 (5150 ~ 5250MHz) に制限されます。この周波数帯の使用は室内のみに制限されており、それ以外に本機器を使用した場合はすべて違法となります。

## 運用周波数 – FCC および IC

### 5GHz のみ

U-NII (Unlicensed National Information Infrastructure) の Band 1 (5150 ~ 5250MHz) での使用は室内での使用のみに制限されており、それ以外に本機器を使用した場合はすべて違法となります。

### Industry Canada 宣言

**注意:** 周波数帯域 5150 ~ 5250MHz 用の機器は室内専用です。同一チャネルを使用するモバイル サテライト システムへ有害な干渉の及ぶ可能性を減らすためです。高出力レーダーは、5250 ~ 5350MHz 周波数帯および 5650 ~ 5850MHz 周波数帯の一次ユーザー（優先順位が高い）として指定されており、LE-LAN 機器に干渉や損傷を起こす危険性があります。

**Avertissement:** Le dispositif fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz est réservé uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

Les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bands 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

### 2.4GHz のみ

米国内において 802.11b/g の利用可能なチャネルは 1 から 11 です。チャネルの範囲はファームウェアにより制限されています。

## 健康および安全に関する推奨事項

### 人間工学に基づく推奨事項

- 注意**

人間工学上の負傷を受ける潜在的リスクを回避するため、または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。社内の安全計画を確実に遵守して従業員の負傷を防ぐため、各地の衛生 / 安全管理責任者にご相談ください。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力を受ける作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 作業空間にゆとりを持たせてください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

## 路上での安全

車の運転中は、メモを取ったり本機器を使用したりしないでください。メモを取ったり、アドレス帳で検索したりと、運転上の安全性が損なわれます。

車の運転中は、安全運転を第一に考え、運転に集中してください。車を運転している地域での無線機器の使用に関する法規制を確認してください。それらの法規制には常に従う必要があります。

車の運転中に無線機器を使用する場合は、良識に従い、かつ次の点に留意してください。

- お使いの無線機器およびその機能（短縮ダイヤルやリダイヤルなど）を把握すること。そうした機能が使えれば、路上から注意をそらさずに通信ができます。
- ハンズ フリー機器が使用できる場合は使用すること。
- 電話の話し相手に運転中であることを告げること。交通が混雑している場合、または危険な気象状態にある場合は、必要に応じて通話を中断してください。雨、みぞれ、雪、凍結、および交通渋滞は、危険な状態と言えます。
- 分別をわきまえて電話をかけること。交通量を正しく判断すること。可能であれば、移動していないとき、または車の流れに合流する前に電話をかけてください。停車することになったときに電話をかける計画を立てるようにしてください。移動中に電話をかける必要がある場合は、番号をいくつか押すことに道路とミラーを確認するようにしてください。
- ストレスの多い会話や感情的な会話は、気の散ることがあるので避けること。電話の相手に自分が運転中であることを理解してもらい、気が散る可能性のある話題は中断してください。
- 助けが必要な場合は携帯電話を利用すること。火事、交通事故、または医療緊急時は、救急サービスまたは各地域の緊急電話番号（米国では 911、欧州では 112）に電話してください。携帯電話からこれらの番号への通話は無料です。この通話は、暗証番号とは無関係に行うことができ、さらに、ネットワークによって違いはあるものの、SIM カードが挿入されていてもいなくても、関係なく行うことができます。
- 緊急時に他者を助けるときは、携帯電話を利用すること。交通事故、犯罪、その他の人命にかかわる重大な緊急事態を目撃した場合は、救急サービス（米国では 911、欧州では 112）または各地域の緊急電話番号に電話してください。
- 必要に応じて、路上支援サービスや、携帯電話用の特殊な非緊急無線サービスを利用すること。危険を伴わない車両故障、故障信号、負傷者のいない小規模な交通事故、または盗難されようとしている車を発見した場合は、路上支援サービスや携帯電話用の非緊急サービスに電話してください。

無線機器業界では、運転中の無線機器 / 携帯電話の安全使用を呼びかけています。

- 無線機器の使用上の注意**

無線機器の使用に関わるすべての警告に従ってください。

### 潜在的に危険な環境 - 車両の使用

「燃料貯蔵所や化学製品工場など」「空気中に化学物質や粒子（粒状物、ちり、金属粉など）を含む場所」「通常、自動車のエンジンを切るように忠告される場所」のいずれにおいても、無線機器の使用に関する規制に従う必要があります。

### 航空機内での安全

無線機器をオフにするよう空港スタッフまたは航空会社のスタッフに指示された場合は、必ずその指示に従ってください。お使いの機器に「フライト モード」などの機能が備わっている場合は、航空会社のスタッフにその旨を説明し、使用可能かどうかを確認してください。

## 病院での安全

無線機器

無線機器は、無線周波エネルギーを発するので、医療電子機器に影響を与えることがあります。

病院、クリニック、または医療施設の指示に従って、無線機器の電源を切ってください。このような指示は、電波の影響を受けやすい医療機器への干渉を防ぐためのもです。

## ペースメーカー

ペースメーカーの製造業者は、ペースメーカーへの干渉を防ぐため、ハンドヘルドの無線機器とペースメーカーとの距離を 15cm (6 インチ) 以上に保つよう推奨しています。この推奨事項は、Wireless Technology Research が独自に行った研究および推奨事項に一致しています。

ペースメーカーの使用者

- 無線機器の電源が入っている場合は、常に、その無線機器とペースメーカーとの距離を 15cm (6 インチ) 以上に保ってください。
- 無線機器は、胸のポケットには入れないでください。
- 干渉する可能性を最小限に抑えるため、ペースメーカーから遠く離れているほうの耳で通話してください。
- 干渉が発生していると思われる場合は、その無線機器をオフにしてください。

### その他の医療機器

かかりつけの医師または医療機器の製造業者にお問い合わせのうえ、無線製品が医療機器に干渉しないかどうか確認してください。

## 電磁波被曝に関するガイドライン安全に関する情報

### 電磁波被曝の抑制 - 適切な使用

機器の操作は、必ず指示に従って行ってください。

## その他の国

本機器は、無線機器から放射される電磁波への人体被曝に関して国際的に認められた基準に準拠しています。各国に共通する電磁波被曝については、Zebra の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この「適合宣言」(DoC) は http://www.zebra.com/doc にあります。

無線機器から放射される電磁波エネルギーの安全性についてもっと詳しく知りたい場合は、http://www.zebra.com/corporateresponsibility の「Wireless Communications and Health」の項をご確認ください。

## ヨーロッパ

ハンドヘルド機器

本機器は、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。EU の制限に準拠するため、Zebra がテストし、承認したベルトクリップやケースなどのアクセサリを使用してください。

## 米国およびカナダ

共通配置場所に関する宣言

FCC の電磁波被曝遵守要件に準拠するため、本送信機に使用されるアンテナは、他の送信機またはアンテナと同じ場所に配置してはならず、他の送信機またはアンテナと組み合わせて動作させてもなりませんが、ただし本書にすでに承認されている場合は除きます。

ハンドヘルド機器

本機器は、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。FCC の制限に準拠するため、Zebra がテストし、承認したベルトクリップやケースなどのアクセサリを使用してください。サードパーティ製のベルトクリップやケースなどのアクセサリは FCC の無線周波放射制限値に準拠していない場合があるため、使用しないでください。

## レーザー機器

本製品は、21CFR1040.10 および 1040.11 (2007 年 6 月 24 日付けのレーザー通告 50 項の規定を除く)、および IEC/EN 60825-1:2007 または IEC/EN 60825-1:2014 (またはこれら両方) に準拠しています。

レーザーの分類は、当該機器に示されたラベルのいずれかに記載されています。

Class 1 のレーザー機器は、本来の用途で使った場合には危険とは見なされません。

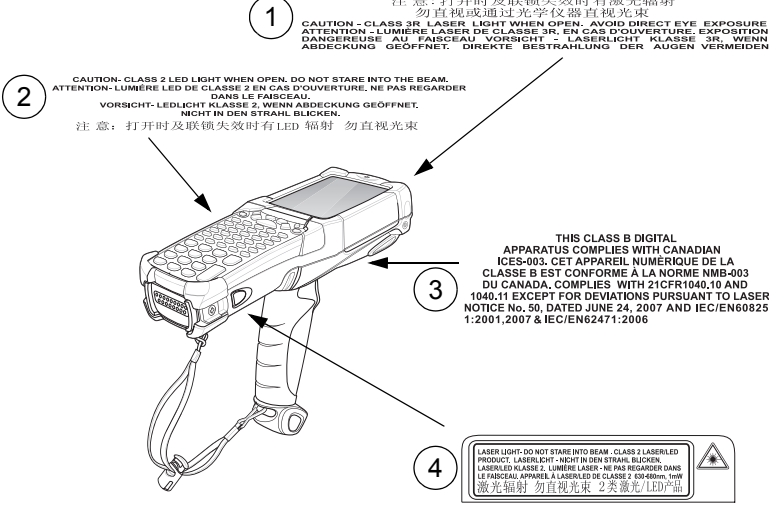
Class 2 のレーザー スキャナには、低出力の、可視光ダイオードが使用されています。太陽などの非常に明るい光源と同様、光線を直接見ることは避けてください。Class 2 のレーザーを瞬間的に浴びることは危険とはみなされていません。

**注意:** 本書に明記されていない方法で操作部の使用、調整または操作手順を行うと、危険なレーザー光を浴びる可能性があります。

## LED 機器

IEC/EN60825-1:2001 および IEC/EN62471:2006 に準拠しています。

### スキャナに貼付されているラベル



ラベルには次のように記載されています。

- 注意 - 開くと、Class 3R レーザー光が照射されます。目を直にさらさないでください。
- 注意 - 開くと、Class 2 レーザー光が照射されます。レーザー光線はのぞきこまないでください。
- 本製品は、21CFR1040.10 および 1040.11 (2007 年 6 月 24 日付けのレーザー通告 50 項の規定を除く)、および IEC/EN 60825-1:2007 または IEC/EN 60825-1:2014 (またはこれら両方) に準拠しています。
- レーザー光線のをのぞきこまないでください。Class 2 レーザー /LED 製品。

## 電源

認定済みの UL LISTED ITE (IEC/EN 60950-1、LPS/SELV) 電源（定格：出力 12VDC、最小 3.33A、最大動作温度 50°C 以上）のみを使用してください。その他の電源を使用した場合、本機器に対する承認事項はすべて無効となり、危険の生じることがあります。

## バッテリー

### 台湾 - リサイクル

EPA (Environmental Protection Administration: 行政院環境保護署) は、Waste Disposal Act (廃棄物処理法) の第 15 条において、乾電池の製造業者および輸入業者に対し、販売、景品、またはプロモーションの目的で使用するバッテリーにリサイクル マークの表示を義務付けています。バッテリーの正しい廃棄方法については、台湾の正規回収業者に問い合わせてください。

## バッテリーに関する情報

- 注意**

適切でないタイプのバッテリーと交換すると、爆発の恐れがあります。バッテリーは、指示に従って廃棄してください。

Zebra の認定したバッテリー以外は使用しないでください。バッテリー充電機能を備えたアクセサリ類は、バッテリー 21-65587-03 (7.4VDC、2200mAh) と一緒に使用することが認められています。

Zebra の充電式バッテリーパックは、業界内で最も厳しい基準に適合するように設計、製造されています。

ただし、バッテリーの寿命や保管期間には限界があり、条件によって異なります。バッテリーパックの実際の寿命は、温度や極端な環境条件、激しい落下など、さまざまな要因によって決まります。

バッテリーを 6 ヶ月以上保管する場合、バッテリーの総合的な品質に修復不能な劣化が生じる可能性があります。バッテリーを保管する場合は、容量の低下や金属部品の錆び、液漏れを防ぐため、フル充電の半分ほどの充電量にし、機器から取り外して、乾いた涼しい場所で保管してください。バッテリーを 1 年以上保管する場合は、1 年に 1 回以上充電レベルを確認し、フル充電の半分まで充電してください。駆動時間が極端に短くなれば場合は、新品のバッテリーに交換してください。

Zebra のすべてのバッテリーには、標準で 1 年間の保証期間が設定されています。これは、個別に購入した場合でも、モバイルコンピュータまたはバーコード スキャナに付属している場合でも同様です。Zebra のバッテリーの詳細については、http://www.zebra.com/batterybasics にアクセスしてください。

## バッテリーの安全に関するガイドライン

- 機器を充電する場所には埃が溜まらないようにしてください。また、近くに可燃性の物質および薬品を置かないでください。業務環境以外で機器を充電する場合は、特に細心の注意を払ってください。
- バッテリーの使用、保管、および充電については、ユーザー ガイドに記載されているガイドラインに従ってください。
- バッテリーを正しく使用しないと、火災、爆発、またはその他の事故の原因となる場合があります。
- モバイル デバイス バッテリーを充電する場合は、バッテリーと充電器の温度を 0°C ~ +40°C (+32°F ~ +104°F) に保つ必要があります。
- 互換性のないバッテリーおよび充電器は使用しないでください。互換性のないバッテリーまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、またはその他の事故の原因となる場合があります。バッテリーまたは充電器の互換性についてご質問のある場合は、Zebra サポートにお問い合わせください。

- USB ポートで充電用の電源として利用する機器は、USB-IF のロゴのある製品か、USB-IF コンプライアンス プログラムで認証された製品のみに接続することができます。
- 分解または外殻を開くこと、粉砕、屈曲または変形、穿孔、もしくは切断は行わないでください。
- バッテリー駆動式の機器を硬い地面に落とすと、バッテリーがオーバーヒートする原因になる可能性があります。
- バッテリーをショートさせたり、金属や導電性の物体をバッテリー ターミナルに接触させたりしないでください。
- 改造や再加工、バッテリー内部への異物の挿入、水やその他の液体への浸漬または暴露、または火、爆発あるいはその他の危険物への暴露を行わないでください。
- 駐車中の車両内、またはラジエータやその他の熱源の近くなど、高温になる可能性がある場所あるいはその近くに、機器を放置または保管しないでください。バッテリーは、電子レンジや乾燥機には入れないでください。
- 児童がバッテリーを使用する場合は、保護者の監督が必要です。
- 使用済みの充電式バッテリーは、現地の法令に従ってすみやかに廃棄してください。
- バッテリーを廃棄するときは焼却しないでください。
- バッテリーを飲み込んだ場合は、ただちに医師の診断を受けてください。
- バッテリーが液漏れした場合は、漏れた液体が皮膚や目に触れないようにしてください。触れてしまった場合は、接触部位を大量の水で洗い流し医師の診断を受けてください。
- 機器またはバッテリーの破損が疑われる場合は、Zebra サポートに検査を依頼してください。

## 補聴器との併用

特定の無線機器を特定の補聴機器（補聴器および人工内耳）の近くで使用すると、ブー、ブーン、ヒューといった雑音が増える場合があります。この干渉雑音に対する電磁波耐性が高い補聴機器もあり、また発生する干渉雑音の量は無線機器により異なります。補聴器が誤作動した場合は、補聴器の販売店に対処方法をご相談することをお勧めします。

## 無線電波干渉についての要件 - FCC

- FCC**

Tested to comply with FCC Standards FOR HOME OR OFFICE USE
- 「 廃電池請回収 」**

注：この機器は、FCC 規則第 15 部に定められた Class B デジタル機器に関する制限に従ってテストされ、これに準拠するものと認定されています。この制限は、この機器を住居内で使用する際に有害な電波干渉を起こさないために規定されたものです。この機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射する可能性があります。また、指示に従わずに設置、および使用した場合、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。ただし、これは特定の設置状況で電波干渉が発生しないことを保証するものではありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な電波干渉を引き起こし、機器の電源のオン/オフ操作によってそのことが確認できる場合、以下の方法を用いて、お客様ご自身で電波障害の解決を試みることをお勧めします。
- 受信アンテナの方向または場所を変える
  - 本機器と受信機の距離を離す
  - 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに本機器を接続する
  - 販売店またはテレビ/ラジオの専門技術者に相談する

### 無線送信機（パート 15)

本機器は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。本機器の動作には、(1) 有害な干渉が本機器によって引き起こされないこと、(2) 不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉を本機器が受忍できること、という 2 つの条件が適用されます。

5GHz WLAN を米国で使用する場合は、以下の制限があります。

- ノッチ帯域 5.60 ~ 5.65GHz

### 無線電波干渉についての要件 - カナダ

このクラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

### 無線送信機

RLAN 機器の場合：

カナダで 5GHz RLAN を使用する場合は、以下の制限があります。

- 阻止帯域 5.60 ~ 5.65GHz

この機器は、カナダ産業者の RSS 210 に準拠しています。本機器の動作には、(1) 有害な干渉が本機器によって引き起こされないこと、(2) 不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉を本機器が受忍できること、という 2 つの条件が適用されます。

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence.Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

ラベル表示：無線証明書の前にある「IC」 という用語は、カナダ産業者の技術仕様に適合していることを示しているだけです。





## CEマークと欧州経済地域 (EEA)

EEA 地域で 5GHz 帯の無線 LAN を使用する場合は、以下の制限があります。

5.15 ～ 5.35GHz の周波数帯では、この機器を屋内でのみ使用すること

### 準拠の宣言

Zebra は、本無線機器が欧州議会および欧州委員会の指令 2011/65/EU および 2014/53/EU に準拠することを宣言いたします。
E.U. 適合宣言書の全文は、次のインターネット アドレスで参照できます:
www.zebra.com/doc

### 日本 (VCCI) - 電波障害自主規制協議会

### クラス B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています
が、この装置がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

### 韓国 - クラス B ITE の警告声明

기종 별	사용 자 안 내문
B급 기기 (가정용 방송통신기자재)	이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

### その他の国

#### オーストラリア

オーストラリアで 5GHz RLAN を使用する場合は、5.50 ～ 5.65GHz の帯域に制限されます。

#### ブラジル

***Declarações Regulamentares para MC92N0 - Brasil***

Nota: “A marca de certificação se aplica ao Transceptor, modelo MC92N0. Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.”

Para maiores informações sobre ANATEL consulte o site: www.anatel.gov.br

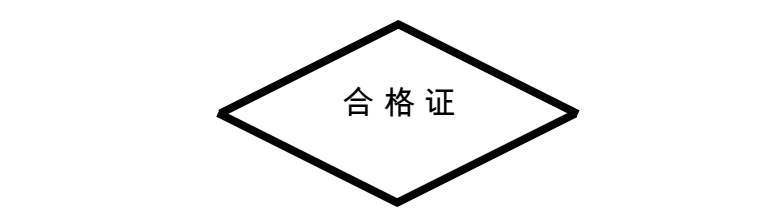
Este produto está homologado pela Anatel, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução n°242/2000 e atende aos requisitos técnicos aplicados, incluindo os limites de exposição da Taxa de Absorção Específica referente a campos elétricos, magnéticos e eletromagnéticos de radiofrequência, de acordo com as Resoluções n° 303/2002 e 533/2009.

Este dispositivo está em conformidade com as diretrizes de exposição à radiofrequência quando posicionado pelo menos 0 centímetros de distância do corpo. Para maiores informações, consulte o site da Anatel.

### チリ

“Este equipo cumple con la Resolución No 403 de 2008, de la Subsecretaría de telecomunicaciones, relativa a radiaciones electromagnéticas.”

### 中国



### メキシコ

周波数範囲：2.450 ～ 2.4835GHz に制限

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

### 台湾

#### 臺灣

低功率電波輻射性電機管理辦法

#### 第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

#### 第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

在 5.25-5.35 赫赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

#### 韓国

당해 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음

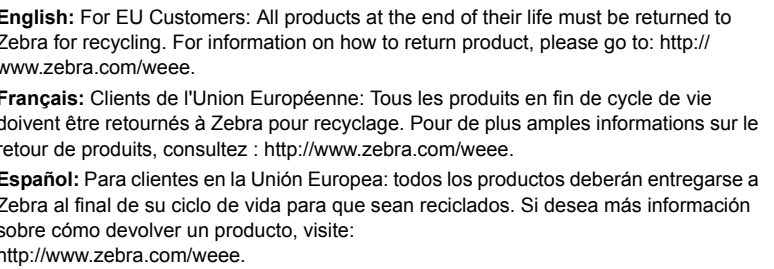
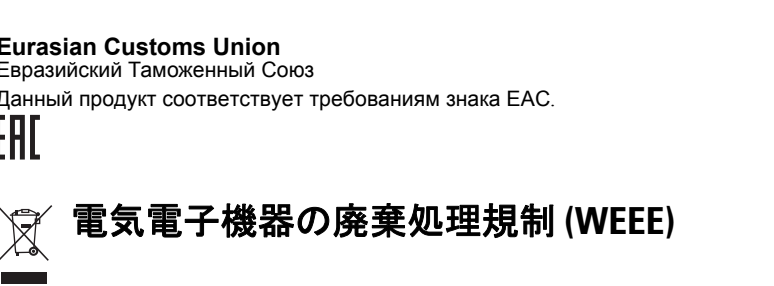
당해 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

### ウクライナ

Дане обладнання відповідає вимогам технічного регламенту № 1057, 2008 на обмеження щодо використання деяких небезпечних речовин в електричних та електронних пристроях.

### タイ

เครื่องโทรคมนาคมและอุปกรณ์นี้ มีความสอดคล้องตามข้อกำหนดของ กทพ.



**English:** For EU Customers: All products at the end of their life must be returned to Zebra for recycling. For information on how to return product, please go to: http://www.zebra.com/weee.

**Français:** Clients de l'Union Européenne: Tous les produits en fin de cycle de vie doivent être retournés à Zebra pour recyclage. Pour de plus amples informations sur le retour de produits, consultez : http://www.zebra.com/weee.

**Español:** Para clientes en la Unión Europea: todos los productos deberán entregarse a Zebra al final de su ciclo de vida para que sean reciclados. Si desea más información sobre cómo devolver un producto, visite: http://www.zebra.com/weee.

**Български:** За клиенти от ЕС: След края на полезния им живот всички продукти трябва да се връщат на Zebra за рециклиране. За информация относно връщането на продукти, моля отидете на адрес: http://www.zebra.com/weee.

**Deutsch:** Für Kunden innerhalb der EU: Alle Produkte müssen am Ende ihrer Lebensdauer zum Recycling an Zebra zurückgesandt werden. Informationen zur Rücksendung von Produkten finden Sie unter http://www.zebra.com/weee.

**Italiano:** per i clienti dell'UE: tutti i prodotti che sono giunti al termine del rispettivo ciclo di vita devono essere restituiti a Zebra al fine di consentirne il riciclaggio.

Per informazioni sulle modalità di restituzione, visitare il seguente sito Web: http://www.zebra.com/weee.

**Português:** Para clientes da UE: todos os produtos no fim de vida devem ser devolvidos à Zebra para reciclagem. Para obter informações sobre como devolver o produto, visite: http://www.zebra.com/weee.

**Nederlands:** Voor klanten in de EU: alle producten dienen aan het einde van hun levensduur naar Zebra te worden teruggezonden voor recycling. Raadpleeg http://www.zebra.com/weee voor meer informatie over het terugzenden van producten.

**Polski:** Klienci z obszaru Unii Europejskiej: Produkty wycofane z eksploatacji należy zwrócić do firmy Zebra w celu ich utylizacji. Informacje na temat zwrotu produktów znajdują się na stronie internetowej http://www.zebra.com/weee.

**Čeština:** Pro zákazníky z EU: Všechny produkty je nutné po skončení jejich životnosti vrátit společnosti Zebra k recyklaci. Informace o způsobu vrácení produktu najdete na webovém stránce: http://www.zebra.com/weee.

**Eesti:** EL klientidele: kõik tooted tuleb nende eluea lõppedes tagastada taaskasutamise eesmärgil Zebra'ile. Lisainformatsiooni saamiseks toote tagastamise kohta külastage palun aadressi: http://www.zebra.com/weee.

**Magyar:** Az EU-ban vásárlóknak: Minden tönkrement terméket a Zebra vállalatához kell eljuttatni újrahaznosítás céljából. A termékek visszajuttatásának módjával kapcsolatol tudnivalókért látogasson el a http://www.zebra.com/weee weboldalra.

**Svenska:** För kunder inom EU: Alla produkter som uppnått sin livslängd måste returneras till Zebra för återvinning. Information om hur du returnerar produkten finns på http://www.zebra.com/weee.

**Suomi:** Asiakkaat Euroopan unionin alueella: Kaikki tuotteet on palautettava kierrätettäväksi Zebra-yhtiöön, kun tuotetta ei enää käytetä. Lisätietoja tuotteen palauttamisesta on osoitteessa http://www.zebra.com/weee.

**Dansk:** Til kunder i EU: Alle produkter skal returneres til Zebra til recirkulering, når de er udtjent. Læs oplysningerne om returnering af produkter på: http://www.zebra.com/weee.

**Ελληνικά:** Για πελάτες στην Ε.Ε.: Όλα τα προϊόντα, στο τέλος της διάρκειας ζωής τους, πρέπει να επιστρέφονται στην Zebra για ανακύκλωση. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με την επιστροφή ενός προϊόντος, επισκεφθείτε τη διεύθυνση http://www.zebra.com/weee στο Διαδίκτυο.

**Românesc:** Pentru clienții din UE: Toate produsele, la sfârșitul duratei lor de funcționare, trebuie returnate la Zebra pentru reciclare. Pentru informații despre returnarea produsului, accesați: http://www.zebra.com/weee.

**Slovenski:** Za kupce v EU: vsi izdelki se morajo po poteku življenjske dobe vrniti podjetju Zebra za reciklažo. Za informacije o vračilu izdelka obiščite: http://www.zebra.com/weee.

**Slovenčina:** Pre zákazníkov z krajín EU: Všetky výrobky musia byť po uplynutí doby ich životnosti vrátené spoločnosti Zebra na recykláciu. Blížšie informácie o vrátení výrobkov nájdete na: http://www.zebra.com/weee.

**Lietuvių:** ES vartotojams: visi gaminiai, pasibaigus jų eksploatacijos laikui, turi būti grąžinti utilizuoti į kompaniją „Zebra“. Daugiau informacijos, kaip grąžinti gaminį, rasite: http://www.zebra.com/weee.

**Latviešu:** ES klientiem: visi produkti pēc to kalpošanas mūža beigām ir jānogādā atpakaļ Zebra otrreizējai pārstrādei. Lai iegūtu informāciju par produktu nogādāšanu Zebra, lūdzu, skatiet: http://www.zebra.com/weee.

**Türkçe:** AB Müşterileri için: Kullanım süresi dolan tüm ürünler geri döndürme için Zebra'ya iade edilmelidir. Ürünlerin nasıl iade edileceği hakkında bilgi için lütfen şu adresi ziyaret edin: http://www.zebra.com/weee.

**Hrvatski:** Za kupce u Europskoj uniji: Svi se proizvodi po isteku vijeka trajanja moraju vratiti tvrtki Zebra na recikliranje. Informacije o načinu vraćanja proizvoda potražite na web-stranici: www.zebra.com/weee.

### トルコ - 準拠に関する WEEE 声明

EEE Yönetmeliğine Uygundur.

## エンド ユーザーの使用許諾契約 (Windows Embedded Handheld のみ)

この使用許諾契約の条項は、ユーザーと Symbol Technologies, Inc. (以下「弊社」) との間の契約です。注意深く目を通してください。この条項は、本機器に組み込まれているソフトウェアに適用されます。ここでいうソフトウェアには、そのソフトウェアの収録されていたメディアも含まれます。

本機器の本ソフトウェアには、弊社が Microsoft Corporation またはその提携企業から使用許諾されたソフトウェアが含まれます。

この条項は、本ソフトウェアの次のものにも適用されます。

- 更新版
- 補正版
- インターネットベースのサービス
- サポート サービス

この条項は、上記の項目にその他の条項が付随しない限り適用されます。その他の条項が付随する場合は、その条項が適用されます。

以下に説明するように、一部の機能を使用した場合も、標準的なコンピュータ情報の一部がインターネットベースのサービス用として送信されることに同意したことになります。

本機器において使用することも含めて、本ソフトウェアを使用すると、この条項を受諾したことになります。この条項を受諾しない場合は、本機器または本ソフトウェアは使用しないでください。弊社に連絡し、返金やクレジットなどの返品条件を確認してください。

**警告:** 本ソフトウェアに音声操作技術が含まれている場合、本ソフトウェアの操作にはユーザーの注意が必要です。運転中に路上から注意をそらすと、事故やその他の重大な結果を招くことがあります。重大な場面で運転から注意がそれると、それがたとえ時々であっても、短時間注意をそらただけで危険の伴う場合があります。自動車の運転中またはその他動力車の操作中に本ソフトウェアを使用することは合法である、あるいはそうした使用は安全である、あるいはそうした使用はどのような形式であれ推奨されることである、あるいはそうした使用はどのような形式であれ本来の用途であると弊社および Microsoft が表明または保証または判断することは一切ありません。

この使用許諾契約の条項に従うと、次の権利を取得することになります。

#### 1. 使用権

本ソフトウェアを取得した機器上で本ソフトウェアを使用することができます。

#### 2. その他の使用許諾要件および使用権

- 特定の使用目的:** 弊社は本機器を特定の使用目的のために設計しました。本ソフトウェアは、この使用目的に限って使用できます。
- 組み込まれている Microsoft プログラムおよびその他の必須使用許諾:** 以下の場合を除き、この使用許諾契約の条項は、本ソフトウェアに組み込まれているすべての Microsoft プログラムに適用されます。このようなプログラムの使用許諾契約の条項により、この使用許諾契約の条項と明示的に矛盾しないその他の権利が付与される場合は、その権利も取得することになります。
  - 本契約により、Windows Mobile デバイス センター、Microsoft ActiveSync、Microsoft Outlook 2007 Trial に関する権利が付与されることはありません。これらのソフトウェアは、それに付随する使用許諾契約によって制約されます。
  - 音声認識** : 本ソフトウェアに音声認識コンポーネントが組み込まれている場合は、音声認識が本質的に統計に基づいた機能であり、この機能には認識の誤りが伴うことを了解してください。弊社および Microsoft とそのサプライヤーは、音声認識機能の誤りに起因するいかなる損害の責任を負いません。
  - 電話機能:** デバイス ソフトウェアに電話機能が組み込まれていても、無線通信事業者 (以下「モバイル オペレータ」) とのサービス アカウントを所有しかつ維持していない場合、またはモバイル オペレータのネットワークが動作していないか、本機器と連動するように設定されていない場合は、デバイス ソフトウェアのすべてまたは特定部分が動作しないことがあります。
- 使用許諾契約の範囲:** 本ソフトウェアは、ライセンスされるものであり、販売されるものではありません。本契約は、本ソフトウェアを使用する権利を付与します。この制約事項以上の権利が準拠法によって付与される場合を除き、本ソフトウェアは、本契約で明示的に許可されたとおりにしか使用できません。このように使用する場合は、許容される使用方法が技術的制約として本ソフトウェアに定められていますので、その制約に従う必要があります。次のことはできません。

- 本ソフトウェアの技術的な制限を回避すること。
- 本ソフトウェアのリソース エンジンアリング、逆コンパイル、逆アセンブルをすること。
- 本契約での指定本数以上に本ソフトウェアをコピーすること。
- 他人がコピーできるように本ソフトウェアを公開すること。
- 本ソフトウェアの買貨、リース、貸与を行うこと。
- 商用ソフトウェア ホスティング サービスに本ソフトウェアを使用すること。本契約で明示的に指定されている場合を除き、本機器の本ソフトウェアにアクセスする権利により、本機器にアクセスするソフトウェアまたは機器における Microsoft の特許権または Microsoft のその他の知的所有権を執行する権利が付与されることはありません。

本ソフトウェアのリモート アクセス技術 (Remote Desktop Mobile など) を使用して、コンピュータまたはサーバから本ソフトウェアにリモート アクセスすることができません。その他のソフトウェアにアクセスするためのプロトコルを使用するうえで必要となる使用許諾の取得は、ユーザーの責任で行ってください。

**4. インターネットベースのサービス:** Microsoft は本ソフトウェアでインターネットベースのサービスを提供します。Microsoft はこのサービスの変更または中止をいつでも行うことができます。

- インターネットベースのサービスに対する同意:** 以下に説明するソフトウェア機能は、インターネット経由で Microsoft またはサービス プロバイダのコンピュータ システムに接続します。接続時に個別の通知を受けない場合もあります。このような機能は、一部をオフにしたり、または使用しないようにすることもできます。こうした機能の詳細については、http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=81931 にアクセスしてください。

これらの機能を使用すると、Microsoft に次の情報を転送することに同意したことになりますが、Microsoft がユーザーを特定したりユーザーに連絡するためにこの情報を使用することはありません。

**機器情報:** 以下の機能ではインターネットのプロトコルが使用されます。各プロトコルは、機器情報 (インターネット プロトコル アドレス、オペレーティング システムの種類、ブラウザ、使用しているソフトウェアの名前とバージョン、ソフトウェアをインストールした機器の言語コードなど) をしかるべきシステムに送信する動きをします。Microsoft はこの情報を使用してインターネットベースのサービスを可能にします。

- Windows Mobile Update 機能:** Windows Mobile Update 機能を使えば、ソフトウェアの更新版が新たにリリースされた場合に、その更新版を取得してデバイスにインストールすることができます。この機能は、使用しないように設定することも可能です。弊社およびモバイル オペレータは、この機能または更新版を本機器用としてサポートしない場合があります。
- Windows Media デジタル著作権管理:** コンテンツ所有者は、Windows Media デジタル著作権管理 (WM DRM) 技術を使用して著作権などの知的所有権を保護します。本ソフトウェアおよびサード パーティ製ソフトウェアは、WM DRM を使用することにより、WM DRM で保護されたコンテンツの再生とコピーを行います。本ソフトウェアでコンテンツが保護されない場合、コンテンツ所有者は、WM DRM を使用して保護対象コンテンツの再生またはコピーを行う本ソフトウェアの機能を無効するように Microsoft に要求することができます。無効になっても、その他のコンテンツは影響を受けません。保護対象コンテンツのライセンスをダウンロードした者は、Microsoft がそのライセンスに失効リストを付け加えることができることに合意したことになります。コンテンツ所有者は、コンテンツのユーザーに対し、コンテンツへのアクセス手段として WM DRM をアップグレードするように求めることができます。WM DRM を含む Microsoft ソフトウェアは、アップグレード前にユーザーの同意が必要です。アップグレードを拒否した場合は、アップグレードを要するコンテンツへはアクセスできなくなります。
- インターネットベース サービスの範囲:** インターネットベース サービスを阻害したり、他人がインターネットベース サービスを利用することを妨害したりする可能性がある方法でインターネットベース サービスを使用することはできません。インターネットベース サービスを使用して、いかなる方法でも、サービス、データ、アカウント、ネットワークへの不正アクセスを試行することはできません。

**5. MPEG-4 VISUAL STANDARD に関する注意:** 本ソフトウェアには、MPEG-4 ビジュアル デコード テクノ ロジが採用されている場合があります。このテクノロジは、ビデオ情報のデータを圧縮するためのフォーマットです。MPEG LA, L.L.C. では次のことに注意してください。

本製品は、(A) データまたは情報のうち、(i) 企業体と無関係の消費者が生成してその消費者から無料で取得したデータまたは情報、(ii) 個人専用として使用するデータまたは情報、および (B) MPEG LA, L.L.C. から特別かつ個別にライセンスを取得したその他の使用法という (A)、(B) に直接関係する用途を除いて、MPEG-4 VISUAL STANDARD に準拠したいかなる方法であっても使用は禁止されます。

MPEG-4 VISUAL STANDARD について疑問がある場合は、MPEG LA, L.L.C. (250 Steele Street, Suite 300, Denver, CO 80206; www.mpegla.com) にお問い合わせください。

**6. デジタル証明書:** 本ソフトウェアでは、X.509 形式のデジタル証明書が使用されます。このデジタル証明書は認証に使用されます。

**7. 接続ソフトウェア:** 本機器パッケージには、Windows Mobile デバイス センターまたは Microsoft ActiveSync ソフトウェアが組み込まれている場合があります。これが組み込まれている場合は、付属の使用許諾契約の条項に従ってインストールして使用することができます。使用許諾契約の条項が付属していない場合は、単一のコンピュータにおいてソフトウェアの単一のコピーのみをインストールして使用することができます。

**8. ネットワーク アクセス:** 企業のネットワークなどのネットワークを使用する場合は、ネットワーク管理者が本機器の機能を制限することがあります。

**9. 製品サポート:** サポート オプションについては、弊社までお問合わせください。本機器のサポート番号を参照してください。

**10. サード パーティの Web サイトへのリンク:** サードパーティの Web サイトへのリンクが本ソフトウェアに張られていても、それはユーザーの利便性を図ること以外に目的はなく、サードパーティの Web サイトを Microsoft が推奨しているということではまったくありません。

**11. バックアップ コピー:** 本ソフトウェアのバックアップ コピーは 1 部のみ作成できます。バックアップ コピーは、本機器に本ソフトウェアを再インストールするためにのみ使用することができます。

**12. 使用許諾の証明:** 本機器上で本ソフトウェアを取得した場合、またはディスクやその他のメディアで本ソフトウェアを取得した場合は、本ソフトウェアの純正コピーであることを示す純正の Certificate of Authenticity ラベルにより、使用許諾を受けたソフトウェアであるかどうかで識別できます。有効にするには、このラベルを本機器に添付するか、弊社のソフトウェア パッケージまたは弊社のソフトウェア パッケージ内に含める必要があります。ラベルを個別に取得した場合、そのラベルは無効です。本ソフトウェアの使用が許諾されていることを証明するために、ラベルを本機器またはパッケージ上に表示する必要があります。Microsoft の純正ソフトウェアであるかどうかを識別する方法については、http://www.howtotell.com を参照してください。

**13. 第三者への譲渡:** 本ソフトウェアは、本機器、Certificate of Authenticity ラベル、使用許諾契約の条項と組み合わせた場合に限り、第三者に直接譲渡することができます。第三者は、譲渡の前に、この使用許諾契約の条項が本ソフトウェアの譲渡と使用に適用されることに合意する必要があります。譲渡後は、バックアップ コピーも含めて、本ソフトウェアのすべてのコピーを破壊してください。

**14. 耐障害性:** 本ソフトウェアに耐障害性はありません。弊社が本ソフトウェアをインストールしたのは本機器に対してであり、弊社は本機器での動作に責任を負います。

**15. 使用制限:** Microsoft ソフトウェアは、フェイルセーフ性能を必要としないシステム用に設計されています。ソフトウェアの誤作動によって負傷や死亡の危険が生じると予測されるデバイスまたはシステムでは、Microsoft ソフトウェアは使用できません。これには、核施設、航空機の航行システムまたは通信システム、航空管制の操作が含まれます。

**16. 本ソフトウェアに保証はありません。** 本ソフトウェアは「現状のまま」提供されます。ユーザーは本ソフトウェアの使用によるすべてのリスクを負います。Microsoft は、明示的な保証も条件も一切与えません。本機器または本ソフトウェアに関して受ける保証は、Microsoft またはその提携企業からのものではなく、Microsoft またはその提携企業はその保証によって法的に拘束されません。現地の法律によって許可される場合、弊社および Microsoft は、市場性、特定目的に対する適合性、不侵害の黙示的な保証を除外します。

**17. 責任制限:** 50 米ドルまたは現地通貨での同等額を上限として、直接損害についてのみ、Microsoft およびその提携企業から賠償を受けることができます。必然的損害、利益損失、特別損害、間接的損害、付随的損害を含む、その他すべての損害は賠償されません。

この制限は次のものに適用されます。

- サード パーティのインターネット サイトにあるソフトウェア、サービス、コンテンツ (コードを含む) に関連する一切、またはサード パーティ製プログラムに関連する一切。
- 契約違反、保証または条件の不履行、厳格責任、過失、その他の不法行為に対する、準拠法で許可される範囲の賠償請求。

この制限は、Microsoft が損害の可能性を認識していたとしても適用されます。付随的損害、必然的損害、その他の損害の除外または制限がユーザーの国で許可されないことがあるので、上記の制限はユーザーに適用されないことがあります。

**18. 輸出規制:** 本ソフトウェアは米国の輸出管理規制法によって制約されます。本ソフトウェアに適用される、国内外のすべての輸出管理規制法に従う必要があります。このような輸出管理規制法には、輸出先、エンド ユーザー、最終用途に関する規制が含まれます。その他の情報については、www.microsoft.com/exporting を参照してください。

## ソフトウェア サポート

Zebra は、デバイスの性能を常に最高に保つため、デバイスを購入した時点での最新のソフトウェアが搭載されるよう努めています。ご使用の Zebra 製デバイスを購入した時点での最新のソフトウェアがインストールされていたかどうかを確認するときは、http://www.zebra.com/support にアクセスしてください。

[Support] > [Products] の順に選択して最新ソフトウェアを確認するか、または当該デバイスを検索してから [Support] > [Software Downloads] の順に選択するか、いずれかを行ってください。

ご使用のデバイスを購入した時点での最新のソフトウェアがインストールされていなかった場合は、Zebra (entitlementservices@zebra.com) まで電子メールでご連絡ください。その際、電子メールには次のデバイス情報を必ず記載してください。

- モデル番号
- シリアル番号
- 購入証明書
- ダウンロードしたいソフトウェアのタイトル

ご使用のデバイスを購入した時点での最新のソフトウェアを取得する権利があると Zebra によって判断された場合は、しかるべきソフトウェアをダウンロードできる Zebra Web サイトへのリンクを記載した電子メールが送られます。